

なかよし

とんちゅうぶしょうがく
天童中部小学校

いちょうがくだより
いちょう学級だより

R4.6.17

No. 7

気になることをとことん調べる

Aさんは、オアシスランドにある木の根元の方に、なその黄色い泡のようなものがべったりとくっついているのを見つけました。〈さわらないでください〉と書いて、周りをロープで囲んであります。Aさんはとても気になっているようで、Bさんと一緒にじっと観察していました。「はちの巣じゃない。」「泡みたいになっているよ。」「先生、これ何。」「私も呼ばれて見てみましたが、「…なんだろう。」と解決せず。一緒に考えてみることにしました。

「触っちゃいけないから、何か他の方法で調べられることはないかな。」と聞くと、「におい!」と言って、Aさんは近くに行き、手で香りを鼻の方に流すようなしぐさをして、においを確認していました。においはないようです。

いろいろ考えてみましたが、なかなか分かりません。「技能士さんなら分かるかもね。今度聞いてみよう。」ということになりました。しかし、Aさんは気になって仕方がないようで、「ぼく、聞いてくる!」と言って校舎の方に走り出しました。しばらくすると、きらきらした表情のAさんが戻ってきました。「Bちゃん! 分かったよ! 巣にハチが入らないようにしているんだって!」近くを通った他学年のC先生に聞いて教えてもらったようです。「ここにハチの巣があったのかあ。」ともう一度確認しに行っていました。興味を持ったことを納得するまで追求しようとするのは、Aさんの素晴らしいところだなあと感じました。

その後、C先生から話を聞くと、「Aさん、とても丁寧な言葉で質問してきて、驚きました。」と言われました。前学年の時のAさんは、「先生先生!」「なんでなんで」というような、単語や短い言葉でのコミュニケーションが多かったようですが、この場面では「先生、質問があるのですが。」「ありがとうございます。」そんなやり取りができていたそうです。



Aさんのとことん追求する姿に感心しました。そして、コミュニケーションの力が伸びていることを感じられた嬉しい場面でした。

いちょう学級では、二つのチーム学習が始まりました。一つ目は、自立活動を中心にした「すこやかチーム」、二つ目は、国語・算数の学習を中心にした「選択チーム」です。それぞれの実態に合わせながら、支援・指導していきます。